

精神医学 第 63 巻 総目次

2021 年 (第 1 号～第 12 号)

数字は通巻頁数, () は号数

【特 集】

新型コロナウイルス感染症ただなかの精神医療

- 特集にあたって…………… 福田正人…3(1)
- 精神保健医療における新型コロナウイルス感染症に係る国の取り組み…………… 寺原朋裕…5(1)
- 総合病院精神科における新型コロナウイルス感染症への取り組み…………… 高橋 晶…15(1)
- 自治体病院における新型コロナウイルス感染症への取り組み…………… 北村 立…27(1)
- 大学病院における新型コロナウイルス感染症への取り組み…………… 森田健太郎・近藤伸介…37(1)
- 精神科病院における新型コロナウイルス感染症への取り組み—日本精神科病院協会での動きと会員病院の状況と対策について…………… 野木 渡・櫻木章司・馬屋原健…47(1)
- クリニックにおける新型コロナウイルス感染症への取り組み…………… 三木和平…61(1)
- 私という当事者にとっての新型コロナウイルス感染症の時代…………… 宇田川健…73(1)
- 家族にとっての新型コロナウイルス感染症…………… 本條義和…83(1)
- 精神障害のある人の地域生活支援と新型コロナウイルス感染症…………… 増田一世…91(1)
- 精神保健福祉センターにおける新型コロナウイルス感染症への取り組み…………… 藤城 聡・辻本哲士…103(1)
- 新型コロナウイルス感染症と児童青年のメンタルヘルス…………… 小平雅基…113(1)
- 新型コロナウイルス感染症の治療スタッフのメンタルヘルス…………… 高橋 晶…125(1)
- ### いじめと精神医学
- 特集にあたって…………… 井上 猛…155(2)
- 日本における「いじめ」概念・定義の歴史的変遷と現状…………… 榎屋二郎・井上 猛…157(2)
- 学校のいじめのメカニズム—IPS 理論, 群生秩序, コスモロジー, 自己裂開規範を用いて…………… 内藤朝雄…165(2)
- 職場のいじめを発生させる組織要因と加害者要因…………… 津野香奈美…177(2)

- 災害といじめ—東日本大震災後の福島をめぐるいじめとコロナ禍…………… 内山登紀夫…187(2)
- いじめと自殺…………… 勝又陽太郎・松本俊彦…199(2)
- 学校におけるいじめ対応…………… 野村武司…209(2)
- いじめ被害を受けた児童思春期の子どもへのケア…………… 八木淳子…219(2)
- いじめ加害児童・生徒への心理・社会的支援…………… 榎屋二郎・井上 猛…229(2)
- いじめの予防—弁護士による「いじめ予防授業」…………… 平尾 潔…237(2)
- ### サイコシスとは何か—概念, 病態生理, 診断・治療における意義
- 特集にあたって…………… 鈴木道雄…283(3)
- サイコシスと「精神病」—概念の歴史的変遷…………… 針間博彦…285(3)
- 診断分類体系とサイコシス…………… 近藤伸介…297(3)
- 早期介入の視点からみたサイコシス…………… 松本和紀…305(3)
- ### 器質性・症状性精神障害とサイコシス
- …………… 西村勝治…315(3)
- ### 物質関連障害とサイコシス
- …………… 成瀬暢也…325(3)
- ### 解離症とサイコシス
- …………… 柴山雅俊…335(3)
- ### パーソナリティ症とサイコシス
- …………… 林 直樹…345(3)
- ### 神経発達症とサイコシス
- …………… 阿部隆明…353(3)
- ### 高齢発症のサイコシス
- …………… 榎林哲雄・赤松正規・藤原維斗彦・上村直人・数井裕光…363(3)
- ### サイコシスの神経基盤とバイオロジカルマーカー—脳画像研究による知見
- …………… 榎林大樹・鈴木道雄…371(3)
- ### サイコシスと薬物療法
- …………… 盛本 翼…381(3)
- ### サイコシスの認知行動療法の動向
- …………… 菊池安希子…387(3)
- ### 精神医療に関する疫学のトピック—記述疫学, リスク研究からコホート研究まで
- 特集にあたって…………… 内山 真…425(4)
- 日本における精神疾患の有病率に関する大規模疫学研究—成果とその意義…………… 川上憲人…427(4)
- 操作的診断基準と疾病分類の功罪—過去・現在・未来

うつ病の危険因子と予防—精神科疫学研究から見えてくるもの	北村俊則	437 (4)
精神医学における治療・予防介入に焦点を当てた観察研究	降旗隆二・中神由香子	443 (4)
ポリシーメイキングにかかわる疫学指標のあり方—「睡眠の質」研究班の紹介	渡辺範雄	453 (4)
子どもの神経発達と神経発達症を知るための疫学研究プロジェクト—浜松母と子の出生コホート研究 (HBC Study) について	栗山健一	459 (4)
土屋賢治・西村倫子・奥村明美・原田妙子		
岩瀬俊樹・高橋長秀		469 (4)
思春期のメンタルヘルス疫学—東京ティーンコホートについて		
安藤俊太郎・西田淳志・山崎修道・金田 渉		
藤川慎也・森本裕子・遠藤香織・清野知樹		
小池進介・岡田直大・杉山 宙・金生由紀子		
長谷川真理子・笠井清登		479 (4)
周産期うつ病の疫学	西 大輔	489 (4)
東北メディカル・メガバンク事業を通じた精神疾患の病態解明に向けた展望		
富田博秋・庄子朋香・長神風二		495 (4)
認知症フレンドリー社会の創出を目指した地域疫学研究	栗田主一	505 (4)
精神科クリニカル・パール—先達に学ぶ		
特集にあたって	福田正人	555 (5)
第1章 精神科面接の先達		
患者と向き合うということ—実践的面接法	山内俊雄	558 (5)
面接のパール—面接の基本と考えてきたこと	村瀬嘉代子	566 (5)
精神科医は母語＝日本語の達人になろう	飯森真喜雄	571 (5)
自戒していること	青木省三	579 (5)
他害行為の治療は可能か	青島多津子	588 (5)
<i>special article</i>		
死刑囚と無期囚の心理	小木貞孝	595 (5)
第2章 精神科診断の先達		
骨組みだけでは分からない—せめて DSM-5 マニュアルを斜め読みに	高橋三郎	600 (5)
精神科診断の基本視座—私の場合	加藤 敏	605 (5)
<i>special article</i>		
精神科医人生を振り返ってのクリニカル・パール	中根允文	614 (5)
第3章 薬物療法の先達		

抗うつ薬の歴史的展開とその薬理特性からみたうつ病を早く治すための薬物療法	村崎光邦	620 (5)
効果的で安全な向精神薬治療を目指して	上島国利	630 (5)
薬物療法の成果を最大化するために考えること	石郷岡純	638 (5)
第4章 精神療法の先達		
来談者と我流で付き合ってきた道	清水將之	648 (5)
困った問題の解決より人格の成長を目指す	牛島定信	654 (5)
力動的精神医学の勧め	衣笠隆幸	661 (5)
患者、先輩、仲間との体験	大野 裕	668 (5)
第5章 統合失調症診療の先達		
統合失調症の治療	西園昌久	676 (5)
統合失調症の予防をめぐる	小椋 力	683 (5)
私のクリニカル・パール—統合失調症について	小島卓也	689 (5)
統合失調症の患者さんとの最初の出会い	岡崎祐士	696 (5)
再発はチャンス	井上新平	702 (5)
統合失調症の人たちから学んだこと	池淵恵美	709 (5)
第6章 気分障害診療の先達		
気分障害に係る臨床的覚書	広瀬徹也	718 (5)
気分障害の見立てと治療—方針決定のヒントになること	樋口輝彦	725 (5)
当事者や家族と協働するうつ病の治療介入的な疾病教育	三國雅彦	732 (5)
「軽症内因性うつ病」についての経験知と治療の工夫	松浪克文	739 (5)
第7章 不安症・強迫症・身体症状症診療の先達		
神経症診療半世紀	高橋 徹	750 (5)
不安の逆説を知る、回復を知る	北西憲二	757 (5)
第8章 児童精神科診療の先達		
私の児童精神医学の歩みから	若林慎一郎	766 (5)
児童精神科診療への箴言	山崎晃資	771 (5)
児童精神科臨床の明日へ投げ込む小石	齊藤万比古	778 (5)
頭に浮かぶ言葉	滝川一廣	785 (5)
第9章 老年精神科診療の先達		
超高齢者の認知症診断—認知症？ 加齢相応？	三山吉夫	792 (5)
認知症を治療するということ	本間 昭	798 (5)
すべては笑顔で診察室を出られるように	新井平伊	805 (5)

精神科診療において心掛けていること	武田雅俊…810(5)
第10章 その他の精神科診療の先達	
ストレス関連障害：PTSD 臨床の経験から	飛鳥井望…820(5)
摂食障害：摂食障害—治療のポイント	切池信夫…826(5)
睡眠障害：不眠症診療に最新の情報	内山 真…832(5)
パーソナリティ障害：パーソナリティ症と精神科診療	林 直樹…840(5)
物質関連障害：情報の洪水と発信の責任性	和田 清…851(5)
救急分野：精神科救急	平田豊明…859(5)
保健分野：人が人らしく生きるために	田尾有樹子…866(5)
<i>special article</i>	
医療観察制度施行後に残されている司法精神医学上の諸課題	山上 皓…873(5)
強迫についてあらためて考える	
特集にあたって	金生由紀子…889(6)
神経発達症における強迫	岡田 俊…891(6)
不安の病気としての強迫症—強迫神経症から強迫スペクトラムに至る過程を含めて	松永寿人・向井馨一郎・山西恭輔…897(6)
摂食障害における強迫	濱谷沙世・松本一記…905(6)
統合失調症と強迫との関連—その歴史と論点の整理	広沢正孝…913(6)
強迫症の薬物療法	住谷さつき…923(6)
強迫症の認知行動療法	中嶋愛一郎・蟹江絢子…933(6)
強迫症に対する森田療法	館野 歩…943(6)
強迫症へのニューロモデュレーション—DBS, rTMS, ECT	渡辺杏里・中前 貴…953(6)
強迫症のニューロイメージング	酒井雄希…961(6)
強迫とこころの発達	金生由紀子…969(6)
自殺の現状と予防対策—COVID-19の影響も含めて	
特集にあたって	明智龍男…1023(7)
自殺者数の推移—世界と日本の現状	太刀川弘和…1025(7)
WHOの自殺予防戦略	本橋 豊・木津喜雅・吉野さやか…1033(7)
自殺リスクと精神保健—最近の自殺問題と自殺予防医療	河西千秋・成田賢治…1041(7)

子どもの自殺	山田敦朗…1051(7)
自殺の医療人類学—生きづらさへの文化的視点	北中淳子…1063(7)
自殺とメディアの諸相—マスコミ効果研究から考える「自殺とメディア」	音 好宏…1073(7)
がんと自殺	原島沙季・藤森麻衣子・内富庸介…1083(7)
医療安全の観点からの自殺予防	松村由美…1091(7)
医師による自殺幫助—現状と課題	会田薫子…1099(7)
感染症と自殺—COVID-19の影響を受ける社会への対応	稲垣正俊・錦織 光…1109(7)
認知症診療における精神科医の役割を再考する	
特集にあたって	数井裕光…1149(8)
非薬物療法によるBPSDの予防・治療	数井裕光…1151(8)
BPSDに対する薬物治療 up to date—J-CATIA 研究とAPAガイドラインからみえたBPSD治療の問題点	中村 祐…1161(8)
認知症患者の心情を重視したBPSD治療	橋本 衛…1173(8)
認知症患者の触法行為に対する精神科医の役割	品川俊一郎…1181(8)
認知症に対し精神科診療所が出来ること、すべきこと	北村ゆり…1189(8)
重度認知症患者デイケアにおける精神科診療	玉井 顯・寺川智浩…1197(8)
BPSDに対する精神科での入院治療	繁信和恵…1205(8)
認知症疾患医療センターにおける認知症診療	内海久美子…1213(8)
認知症家族介護者に対する認知行動療法	藤澤大介・田島美幸・田村法子・色本 涼…1223(8)
認知症ケアのスタッフに対する心理職による教育的支援—BPSDのABC分析	山中克夫・野口 代…1231(8)
認知症専門医の脳神経内科医から精神科医への期待	和田健二…1239(8)
脳神経外科と連携が必要な認知症疾患—治療可能な認知症治療にかかわる脳神経外科医から精神科医への期待	中島 円・川村海渡・宮嶋雅一…1247(8)
産業精神保健の現状と課題	
特集にあたって	井上 猛…1289(9)
ストレスチェック制度と産業精神保健—これまでを振	

り返り、今後の課題について考える	小田切優子…1291(9)
労働施策総合推進法の改正とパワーハラスメント対策の現在	鈴木 翼…1301(9)
産業精神保健が取り組むべき基礎的課題について	浜口伝博…1311(9)
労災保険制度における精神科治療	黒木宣夫…1321(9)
非正規雇用労働者における精神保健	廣 尚典…1331(9)
COVID-19 拡大下における医療機関での復職支援の現状と課題	五十嵐良雄…1341(9)
産業医から治療者に期待すること	市来真彦…1355(9)
産業精神保健分野におけるプレゼンティーズムの重要性および睡眠との関係	石橋由基…1365(9)
睡眠・生活習慣とジョブストレス・プレゼンティーズム	志村哲祥…1373(9)
COVID-19 流行下におけるライフスタイルと体内時計の変化	高江洲義和…1383(9)
統合失調症の心理社会的治療—どのように使い分け、効果を最大化するか	
特集にあたって	鈴木道雄…1425(10)
統合失調症の心理社会的治療	安西信雄…1427(10)
統合失調症の心理教育	藤田博一…1437(10)
統合失調症の家族支援、家族心理教育	安間尚徳・佐藤さやか…1445(10)
統合失調症に対する illness management and recovery (IMR)—その適応と効果	吉見明香・加藤大慈・菱本明豊…1453(10)
IPS 援助付き雇用—就労と医療の統合されたアプローチ	中原さとみ…1463(10)
包括的地域生活支援 (ACT)	西尾雅明…1473(10)
社会生活スキルトレーニング (SST)	天笠 崇…1483(10)
統合失調症の作業療法—クライアント中心の方法論とリカバリー概念からみた意義と適応	池田 望・森元隆文・横山和樹…1491(10)
統合失調症の認知行動療法	石垣琢磨…1499(10)
統合失調症の認知リハビリテーション	板倉征史・兼子幸一…1509(10)
WRAP (元気回復行動プラン) を使った精神科訪問看護—統合失調症の事例を用いて	藤田茂治…1515(10)
当事者主体の支援とピアサポート	岩崎 香…1525(10)

統合失調症の心理社会的治療に活かす当事者研究	向谷地生良・鈴木 和…1533(10)
統合失調症に対するオープンダイアログ—メタ倫理としての「不確実性の耐性」	斎藤 環…1545(10)
「実感と納得」に向けた病気と治療の伝え方	
「実感と納得に向けた伝え方」を特集して	福田正人…1585(11)
うつ病	渡邊衡一郎…1587(11)
双極性障害	寺尾 岳…1597(11)
統合失調症—共同意思決定の文脈をもとに	山口創生・安間尚徳…1607(11)
認知症	繁田雅弘…1617(11)
成人の神経発達症—主観と客観を総合した多軸的・階層的な視点から	本田秀夫…1625(11)
パニック症	塩入俊樹…1633(11)
社交不安症	朝倉 聡…1641(11)
強迫症	村山桂太郎・中尾智博…1649(11)
身体症状症 (疼痛)	西原真理…1657(11)
トラウマ関連疾患	村上伸治…1665(11)
解離性障害	岡野憲一郎…1673(11)
依存症	松本俊彦…1683(11)
摂食障害	西園マーハ文…1691(11)
自殺企図 (救急場面)—「苦しみ」と「自己存在」に着目したアプローチ	藤平和吉・井上恵理子・相澤千鶴…1697(11)
パーソナリティ障害—新しい障害概念と共同治療策定モデル	林 直樹…1705(11)
コンサルテーションリエゾンおよびサイコオンコロジー	明智龍男…1713(11)
不眠症	高江洲義和…1721(11)
うつ病のニューロモデレーション治療の新展開	
特集にあたって	竹林 実…1759(12)
ニューロモデレーション総論	竹林 実…1761(12)
ニューロモデレーションの医療倫理	中澤英輔…1767(12)
うつ病への fMRI ニューロフィードバックの現状	岡本泰昌・岡田 剛・光山裕生…1775(12)
うつ病への経頭蓋直流刺激 (tDCS) 治療	住吉太幹・和田 歩…1783(12)
うつ病への反復経頭蓋磁気刺激 (rTMS) 治療	高橋 隼…1791(12)
うつ病への磁気けいれん療法 (MST)	鬼頭伸輔…1797(12)
うつ病への電気けいれん療法 (ECT)	和田 健…1805(12)

うつ病への迷走神経刺激(VNS)療法
……………渡邊さつき・松尾幸治…1817(12)
うつ病への脳深部刺激(DBS)療法—脳外科医と精神科
医の視点から
高宮彰紘・福村真里子・小杉健三・戸田正博
三村 将……………1825(12)

〔展 望〕

遅発性ジスキネジアの最新知見と臨床課題
……………堀口 淳…247(2)
統合失調症の「病識」を再考する
……………池淵恵美…395(3)

〔研究と報告〕

精神障害者支援のためにクライシス・プランを用いた
事例の類型化とその効果
……………狩野俊介・野村照幸…51(4)
医療観察法における鑑定入院の質の評価—鑑定入院ア
ウトカム指標の確立を目指して
椎名明大・佐藤愛子・新津富央・五十嵐禎人
伊豫雅臣……………977(6)
パチンコ・パチスロ遊技障害レベルの重度化に伴うス
トレス解消行動の推移
河本泰信・坂元 章・堀内由樹子・秋山久美子
祥雲暁代・篠原菊紀・佐藤 拓・西村直之
石田 仁・牧野暢男……………1257(8)
統合失調症患者における対称性選好と精神症状との関
連について
岩満優美・小林史乃・川杉桂太・竹村和久
西澤さくら・塚本康之・延藤麻子・小平明子
轟 純一・轟 慶子……………1269(8)
未治療期間が強迫症(OCD)の臨床像や精神病理、治
療反応性に及ぼす影響についての後方視的調査
日下部新・宮内雅弘・橋本 彩・橋本卓也
中嶋章浩・向井馨一郎・松永寿人……………1391(9)
成人発達障害専門外来における診断名および自己記入
式評価尺度の検討
中村善文・太田晴久・西尾崇志・土岐幸生
石部 穰・林 若穂・傳 佳慧・加藤進昌
岩波 明……………1555(10)
スーパー救急病棟における統合失調症の薬物療法—初
回入院群と複数回入院群の比較
小野英里子・山田浩樹・笹森大貴・田玉紘史
石川文徳・石井弘毅・岩見有里子・佐藤諒太郎
長塚雄大・田中有咲・高塩 理・岩波 明

……………1729(11)
神経発達症傾向の高い日本人学生を対象とした AQ
(自閉症スペクトラム指数)日本語版の因子構造
……………川瀬英理・綱島三恵・渡辺慶一郎…1833(12)
高齢者におけるゆだねたさ尺度の構成—エンド・オ
ブ・ライフケアに向けた基礎調査
……………田中美帆・川島大輔・辻本 耐…1843(12)

〔短 報〕

身体合併症を有する治療抵抗性統合失調症に対して電
気けいれん療法の併用によりクロザピン導入に至っ
た1例
森並次朗・本田和揮・朴 秀賢・竹林 実
……………141(1)
前頭側頭型認知症(FTD)の経過中に運動ニューロン疾
患(MND)を併発後短期間で死亡したFTD-MNDの
1症例 ……三山吉夫・二宮嘉正・宇城敏秀…261(2)
長期寛解後に再発した回避・制限性食物摂取症の1例
播摩祐治・宮脇 大・後藤彩子・平井 香
三木祐介・坂本祥子・角野 信・濱 宏樹
井上幸紀……………269(2)
治療経過中に双極性障害の合併が明らかになり少量の
炭酸リチウムが転換症状に奏功した青年男性症例
……………沖田恭治・佐竹直子・野田隆政…995(6)
COVID-19にアルコール離脱が重畳した1例
……………稲熊徳也・松本光輔・正木秀和…1117(7)
反復性うつ病の経過中にレビー小体型認知症が疑わ
れ、電気けいれん療法および薬物療法で長期寛解状
態が維持されている1例
都剛太郎・藤瀬 昇・福原竜治・朴 秀賢
竹林 実……………1739(11)
COVID-19流行下での外出自粛を契機に Cotard 症候
群を呈した1例……………熊谷 亮…1851(12)
青年期前期に解離を呈した自閉症スペクトラム障害男
子の症例
……………田宮 聡・池尻直人・町野彰彦…1857(12)

〔資 料〕

2種類の持効性注射剤を併用した統合失調症患者8例
の経験
常岡俊昭・杉沢 諭・中村純子・横山佐知子
山田真理・佐藤諒太郎・染村宏法・清水勇人
中村 暖・堀内健太郎・山田浩樹・岩波 明
……………527(4)
統合失調症患者の動機付けによる就労支援

..... 武田隆綱	537 (4)
New long stay 患者の 1 年後転帰に関連する要因について の予備的検討	
小松 浩・大野高志・米田芳則・石田雄介 榎 貴浩・大場綾希子・森 康子・富田博秋 角藤芳久	1405 (9)
統合失調症認知機能簡易評価尺度 (BACS) の簡略版お よび短縮版	兼田康宏・住吉太幹 1745 (11)
精神科集中ケア期における早期作業療法の効果と意義 —プログラム名: Picot (ピコット) の実践報告	
杉山直也・長谷川花・梶浦裕治・宇留嶋祥枝 山田信昭・牛島一成・内田千恵・内堀来未子 石切山涼子	1863 (12)
リカバリー志向の介入プログラムの実践—複数の介入 法をパッケージ化したワークブックの作成とその実 践経験から	
池田朋広・種田綾乃・高木のり子・千原悠一 江島智子・赤畑 淳・増川ねてる・稲本淳子 千坂 奏	1873 (12)

〔紹介〕

包括システムから R-PAS へ—ロールシャッハ・テス

トの新体系の普及に向けて	井上直美・水野雅文 1001 (6)
人権と医療必要性としての地域インクルージョンの考 え方	Mark S. Salzer・永田真一 1123 (7)

〔私のカルテから〕

児童精神医学症例の長期経過	田宮 聡 1137 (7)
非けいれん性てんかん重積が想定された, 統合失調症 として経過をみていた 1 例	
山越尚也・小高文聰・小曾根基裕・須江洋成 繁田雅弘	1569 (10)

〔書 評〕

認知症のある人と向き合う—診察室の対話から思いを 引き出すヒント	内田直樹 140 (1)
大人のトラウマを診るということ—こころの病の背景 にある傷みに気づく	伊藤絵美 504 (4)
てんかん臨床に向きあうためのシナリオ	加藤昌明 1404 (9)
ガイドラインにないリアル精神科薬物療法をガイドす る	吉益晴夫 1574 (10)